

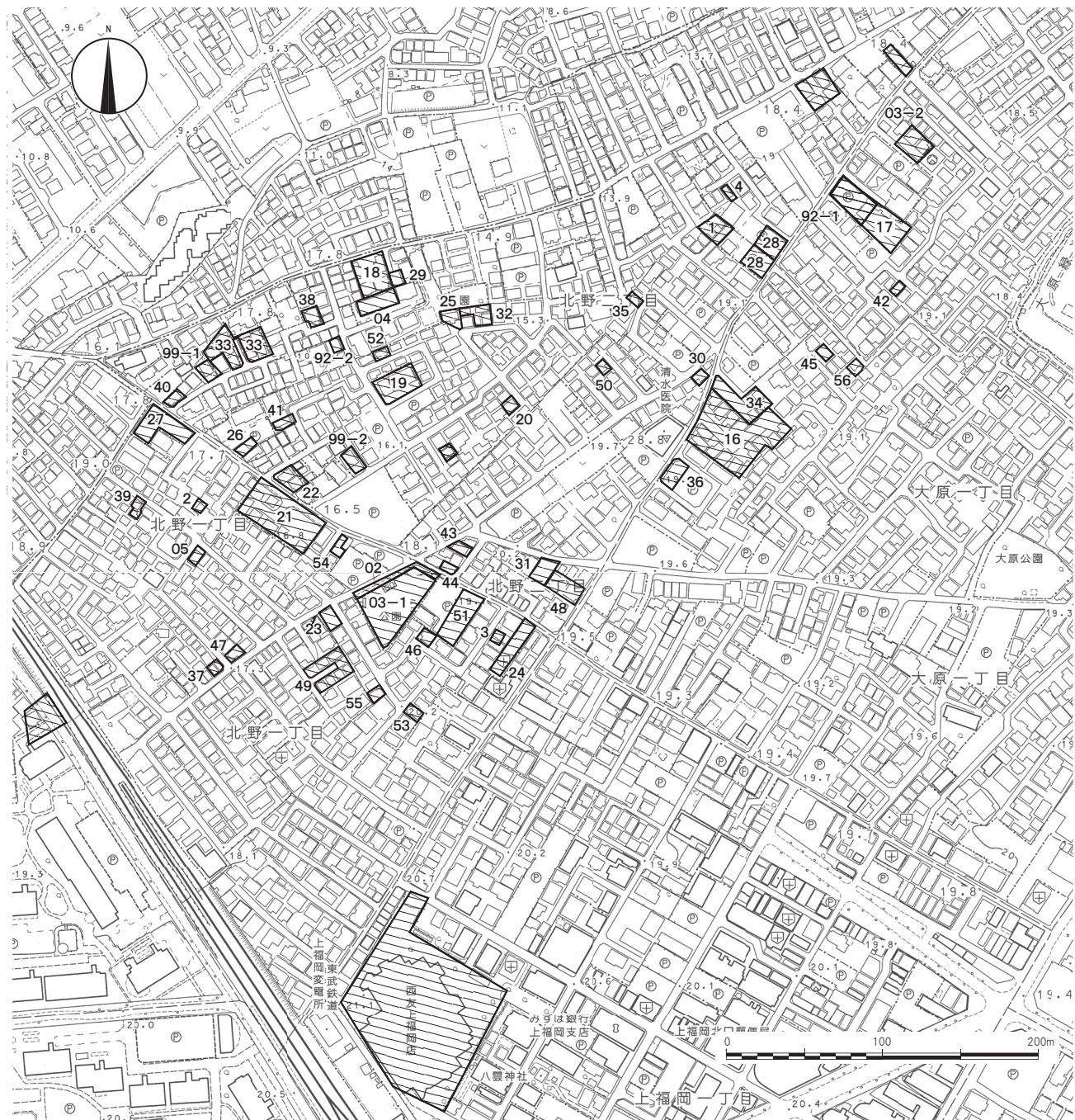
第2章 北野遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

北野遺跡は、藤間江川に面した標高17～18mの台地縁辺にあり、開析した小支谷を囲うように立地する南北250m、東西650m以上の遺跡である。上福岡駅まで600mに位置する利便性のため、昭和30年代から宅地開発され、ほとんど空き地は残っていない。

周辺の遺跡は、1km上流に縄文集落の西遺跡、下流に旧石器時代から縄文、古代、中近世にわたる複合遺跡の川崎遺跡、川崎横穴墓群がある。

1965年の分布調査、1970年代後半の宅地開発で縄文時代早～中期の土器片が採集され、1980年以来2022年4月現在56ヶ所で試掘調査が行われている。縄文時代中期と平安時代の住居跡各1軒、中世以前とみられる溝等を検出、縄文時代中期深鉢土器の顔面把手等も採集されている。



第3図 北野遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第6表 北野遺跡調査一覧表

地区 地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (m ²)	調査面積 (試掘)	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
1	北野 2-2110-1 の一部、2112-1	(2006.4.7)	408	(44)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 3
2	北野 1-3119-11	(2006.8.4)	131		個人住宅	遺構遺物なし		H18.ふ生、市内 3
3	北野 1-3061-4	(2006.4.28)	148		分譲住宅	遺構遺物なし		市内 3
4	北野 2-8-3	(2006.8.24)	58		個人住宅	遺構遺物なし		H18.ふ生
92-1	大原 2-2079-1	(1992.6.19 ~ 22)	617		駐車場	遺構なし、土師器片		上埋 15
92-2	北野 2-1809-1	(1992.8.6)	138		個人住宅	遺構遺物なし		上埋 15
99-1	北野 2-1797-5	(1999.7.2)	157.4		個人住宅	遺構なし、縄文土器片		上埋 22
99-2	北野 2-1787-1	(1999.8.9 ~ 12)	179.1		個人住宅	遺構なし、縄文土器片		上埋 22
02	北野 1-3058-1、3114-1 の一部	(2002.11.28・29)	100		公園歩道	遺構遺物なし		上埋 25
03-1	北野 1-3058-1、3114-1 の一部	(2003.7.1 ~ 11)	1,484		公園	遺構遺物なし		上埋 26
03-2	大原 2-2081-6	(2003.8.8・11)	350		宅地造成	土坑、縄文土器片		上埋 26
04	北野 2-1827-1 ~ 3	(2004.4.16・19)	435		共同住宅	遺構遺物なし		上埋 27
05	北野 1-3129-3・20	(2005.12.2)	101		個人住宅	遺構遺物なし		H17.ふ生
16	大原 1-2070-1、2071-1	(2009.4.8 ~ 10)	1,888	(296)	宅地造成	ピット、縄文土器等		市内 8
17	大原 1-2079-1・6	(2009.10.13 ~ 17)	412	(122.5)	共同住宅	土坑、縄文土器		市内 8
18	北野 2-1828-2・12、1829-1・2	(2009.3.9 ~ 18)	507.9	(178)	分譲住宅	縄文時代住居跡1、古代住居跡1、土坑、ピット、縄文土器等		市内 8
19	北野 2-1821-1・2、1820-4	(2010.12.1・2)	476.3	(74)	共同住宅	ピット、遺物なし		市内 10
20	北野 2-1835-11	(2011.8.11)	61.3	(4)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
21	北野 1-3117-3、3118-1	(2011.12.8 ~ 20)	830	(281)	分譲住宅	堀跡、縄文土器等		市内 14
22	北野 2-1788-8 の一部	(2012.2.6 ~ 8)	207.1	(48)	分譲住宅	遺構なし、須恵器		市内 14
23	北野 1-3111-4(1-4-9)	(2012.8.28)	140.8	(1)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 15
24	北野 1-3063-1	(2012.9.13・14)	335	(60)	分譲住宅	土坑、縄文土器		市内 15
25	北野 2-1833-3(2-6-6)	(2012.12.10)	142.7	(25)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 15
26	北野 2-1795-3	(2012.12.14)	117	(23)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 15
27	北野 1-3119-11	(2014.5.7)	481	(50.25)	共同住宅	遺構なし、縄文土器		市内 20
28	北野 2-2110-9	(2014.5.27・28)	100.6	(17.25)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 20
28	北野 2-2110-8	(2014.5.27) 2014.5.28	101.4	(14) 3.5	個人住宅	集石土坑、溝、縄文土器		市内 20
29	北野 2-1830-8	(2014.10.14・15)	83.7	(16.5)	分譲住宅	土坑、遺物なし		市内 20
30	北野 2-2067-8	(2014.10.30・11.5)	75.9	(12.8)	分譲住宅	溝、遺物なし		市内 20
31	北野 2-2130-4・9	(2015.8.18)	179	(21.5)	分譲住宅	遺構なし、縄文土器		市内 22
32	北野 2-1841-7 他	(2015.8.27)	209	(4.5)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 22
33	北野 2-1801-3・4・42・43	(2015.12.1 ~ 8) 2015.12.15 ~ 21	627.69	(169.55) 30	分譲住宅	集石土坑、縄文土器		市内 19
34	大原 2073-1	(2015.12.7・8)	276.13	(24)	共同住宅	遺物なし、縄文土器		市内 22
35	北野 2-2116-4	(2015.12.8)	53	(4)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 22
36	大原 1-2058-10・11 の各一部	(2016.2.15・16)	212	(31.16)	共同住宅	遺構なし、縄文土器		市内 22
37	北野 1-3127-23・25	(2016.3.25)	70.25	(2.76)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 22
38	北野 2-1807-6・7・8、1808-3・5	(2016.7.29)	106.9	(9.5)	個人住宅	遺構なし、縄文土器		市内 24
39	北野 1-3129-27・28	(2016.12.5)	119	(21)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
40	北野 2-5-27	(2017.1.30・31)	65	(12.42)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
41	北野 2-1794-2 の一部	(2017.2.20・21)	157.49	(13)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
42	大原 2-5692-9	(2017.7.6)	63.83	(7.6)	分譲住宅	溝、土器片		市内 24
43	北野 2-2129-11	(2017.8.4)	86.67	(7.7)	個人住宅	遺構なし、縄文土器		市内 24
44	北野 2-2129-7	(2017.12.14)	68.59	(2)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
45	大原 1-2049-7	(2018.4.16)	119.04	(7.5)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 25
46	北野 1-3065-18	(2019.3.12)	103	(0.49)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 25
47	北野 1-3127-12	(2019.7.8)	74.46	(4.83)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 25
48	北野 2-2130-1	(2019.8.28)	275.23	(55.5)	共同住宅	土坑、縄文土器		市内 25
49	北野 1-3109-8・15	(2020.1.29)	429.64	(71.96)	分譲住宅	土坑、遺物なし		市内 25
50	北野 2-2122-12	(2020.11.12)	85.76	(4.5)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 26
51	北野 1-3059-1・4 の各一部	(2020.11.13)	499	(124)	共同住宅	遺構なし、縄文土器等		市内 26
52	北野 2-1822-5	(2021.4.22)	73	(5.7)	個人住宅	遺構なし、土師器		市内 27
53	北野 1-3066-45	(2021.7.6)	81.05	(1)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 27
54	北野 1-3115-6・7	(2021.8.25)	83.97	(3.5)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 27
55	北野 1-3112-4	(2022.1.12)	62	(1.2)	分譲住宅	集石土坑、遺物なし		市内 27
56	大原 1-2045・13	(2022.2.1)	67.52	(2)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 27

試掘調査は幅約1mと幅約0.3mのトレンチを1本ずつ設定し、人力による表土除去及び表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは、約20～30cmである。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

V 北野遺跡第55地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2021年10月21日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2022年1月12日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約2mのトレンチ1本を設定し、人力による表土除去及び表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは、約100～110cmである。

調査の結果、集石土坑1基を確認したが、保護層の確保が可能なため工事立会の措置とした。

(2) 遺構と遺物

集石土坑1基を調査区中央部で確認した。平面形態は円形で、確認面の規模は42×39cm、深さは不明。集石と考えられる範囲には炭化物が広がっている。詳細は不明。

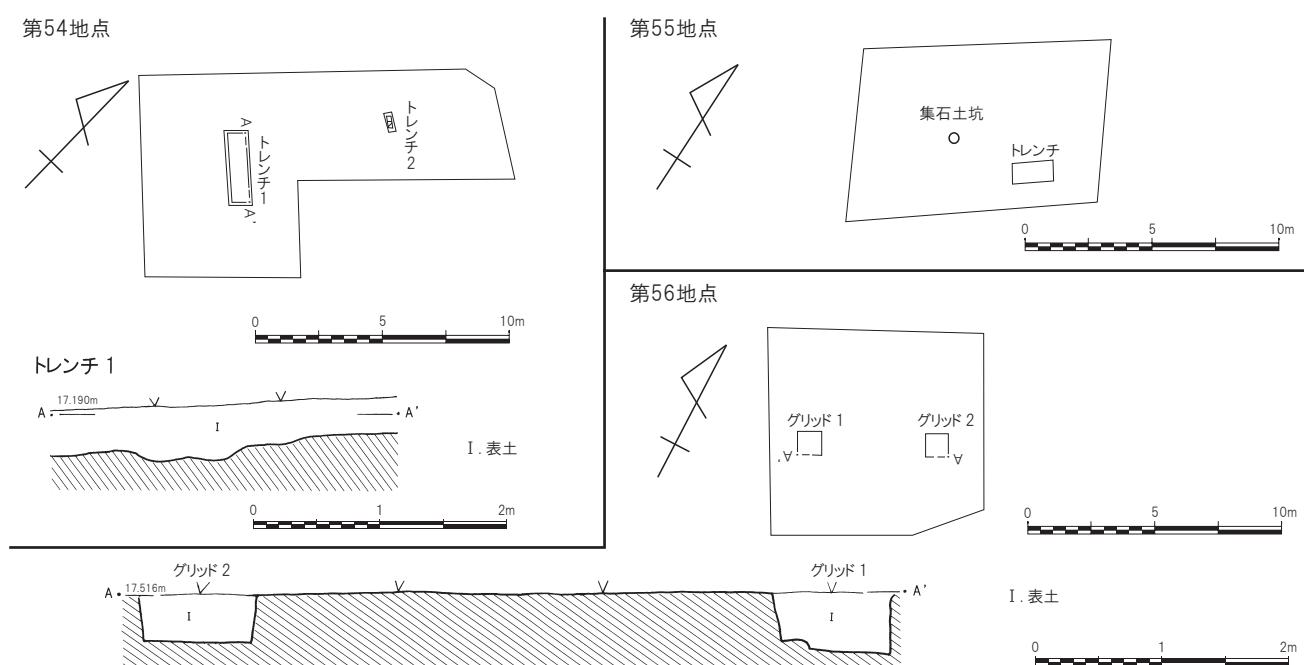
VI 北野遺跡第56地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2022年1月20日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の東部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2022年2月1日に試掘調査を実施した。

試掘調査は約1m四方のグリッドを2ヶ所設定し、人力による表土除去及び表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約40cmである。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。



第5図 北野遺跡第54・56地点調査区域図・第55地点遺構配置図(1/300)、第54・56地点土層(1/60)



北野遺跡第 56 地点調査区全景